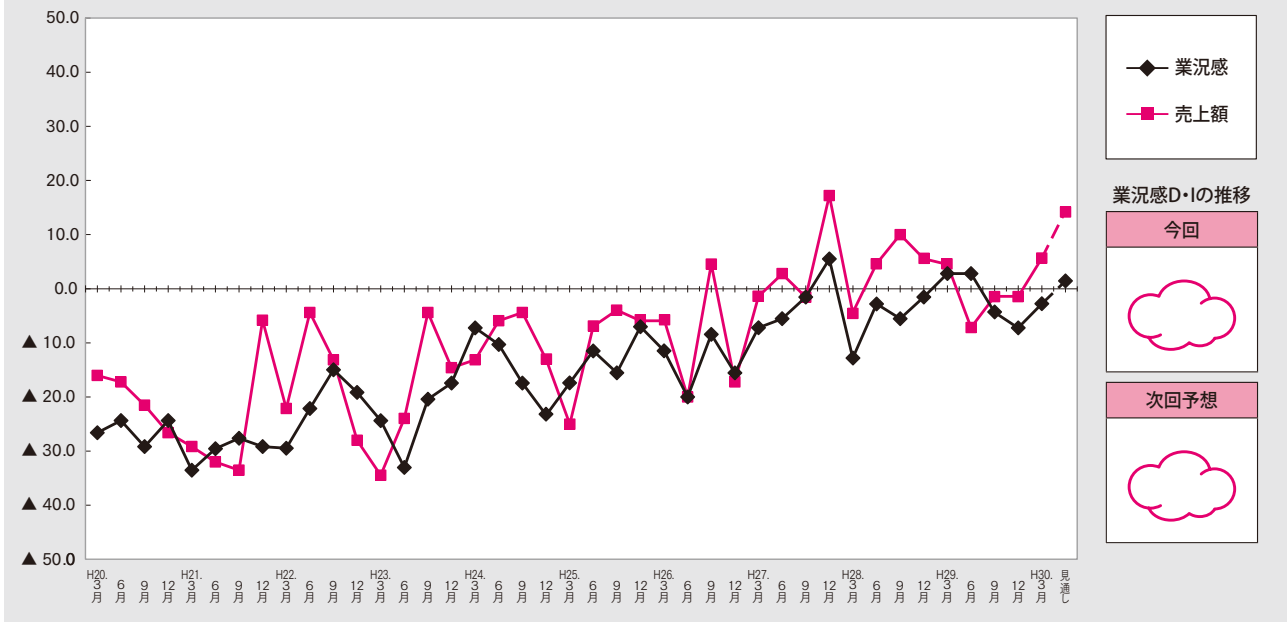


卸売業

Wholesale trade

業況感やや改善

D・I 推移グラフ (卸売業)



1 今期 (平成30年1 - 3月期)

卸売業の業況感は、今期▲2.9(前期▲7.1)となり、3期連続のD I 値マイナスながら前期に比べ4.2ポイントとやや改善した。売上額7.1ポイント、収益1.4ポイント、販売価格も2.9ポイント改善し、仕入価格、資金繰りもD I 値マイナスながらそれぞれ7.2ポイント、4.3ポイント改善しており、業況感は回復の兆しが見える。

2 来期の予想 (平成30年4 - 6月期)

来期の業況感はD I 値1.4と今期より4.3ポイント改善し、わずかながらD I 値マイナスが解消される見通し。売上額、収益も改善の見通しで、D I 値マイナス解消の実現が期待される。一方で、資金繰りは改善せず、依然としてマイナスの見通し。人手の不足感も増すことが予想されている。

DI値の推移 (過去1年と3ヶ月後の予想)

	H29.3月期	H29.6月期	H29.9月期	H29.12月期	H30.3月期	来期見込み
業況感	2.9	2.9	▲ 4.3	▲ 7.1	▲ 2.9	1.4
売上額	4.3	▲ 7.1	▲ 1.4	▲ 1.4	5.7	14.3
収益	1.4	▲ 5.7	▲ 10.0	▲ 1.4	0.0	8.6
販売価格	4.3	7.1	1.4	7.1	10.0	7.1
仕入価格	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 18.6	▲ 18.6	▲ 11.4	▲ 2.9
在庫	0.0	▲ 25.7	▲ 10.0	1.5	▲ 1.4	0.0
資金繰り	▲ 11.4	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 24.3	▲ 20.0	▲ 20.0
人手	7.1	17.1	5.8	11.4	14.3	17.1
設備状況	10.0	2.9	4.3	17.1	4.3	4.3

業況調査メモ

鹿児島市松原町に昨年8月、「おおすみ美食市場」がオープンした。農産物加工のオキス（鹿屋市）など大隅の企業が参加し、大隅産の農産物や加工品販売のほか、併設のレストランで地元の食材を使った食事を提供している。ここで培ったノウハウを生かし、今後は海外展開も目指す。また、薩摩川内市と地元の商工団体等が株主となって2013年に設立した同市観光物産協会は昨年9月、東京・品川の戸越銀座商店街にアンテナショップ「薩摩國」を開設した。県内の多様な食材を、現地のニーズに合わせて加工・開発し国内外に売り込む「地域商社」の、今後の展開に期待したい。